

組織方針決定に關する件

(一般運動方針中題目「テーゼの一」)

(一) 原則

(A) 労働者農民の戦争的同盟の一般たる戦争的労働政党的組織は、如何なるものでなければならぬか？ 労働者農民の戦争的同盟の最も理想的な組織は、労働政治争同盟であることに關しては、既に労働政治の本質・任務の定明の中であつた。こゝでは、当面の客観的諸状況の下に於ける戦争的労働政党的組織の問題が我々の問題である。

(B) 戦争的労働政党的としてのわが労働党は、労働者農民大衆を政治争争に動員することと、労働組合、農民組合を拡大強化する中核目的として再建政策である。したがつて、その組織も、その任務に最もよく照應しなされるものでなければならぬ。

(C) 一つの労働政党的、労働者農民を政治争争に動員するための組織であるためには、それは、労働者農民大衆の中へ、浸れたる部分——言ひかへれば、明確なる階級意識をもち、様々の苦難なる任務に充分堪へ得らるる人々——によつて構成されなものでなければならぬ。何ともし